

種目【技術・家庭（家庭分野）】（1/2）

調査内容	2 東書	6 教図																																																
1- (1) ・資質・能力をバランスよく育むための構成 ・基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための構成・配列上の特徴	<p>■資質・能力の育成をバランスよく育む構成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「自らの生活をつくる」→「消費者として意思決定する」→「ともに生きる」の流れで構成されている。</li> </ul> <p>■基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図る構成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習について、動画二次元コード、手元を拡大した写真とイラストを用いて手順を示している。(例 P128)</li> <li>・ポイント、失敗例等が提示されている。(例 P129)</li> </ul>	<p>■資質・能力の育成をバランスよく育む構成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領の各内容の各項目に沿って配列されている。</li> </ul> <p>■基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図る構成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習について、動画二次元コード、手元を拡大した写真を用いて手順を示している。(例 P173)</li> <li>・失敗例、評価のポイント等が提示されている。(例 P173)</li> </ul>																																																
1- (2) ・他教科等及び教科内の学習内容との相互の関連 ・小・中学校の系統性や発展性を図る内容の分量	<p>■他教科及び教科内の関連（マークで示す箇所）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>A家族</th> <th>B衣食住</th> <th>C消費</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>他教科との関連</td> <td>10</td> <td>29</td> <td>10</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>教科内での関連</td> <td>19</td> <td>95</td> <td>27</td> <td>141</td> </tr> </tbody> </table> <p>■小・中学校の系統性や発展性</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>系統を示すマーク</th> <th>マーク数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「小学校」（小学校での学び）</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>「発展」（発展的な内容）</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>		A家族	B衣食住	C消費	合計	他教科との関連	10	29	10	49	教科内での関連	19	95	27	141	系統を示すマーク	マーク数	「小学校」（小学校での学び）	23	「発展」（発展的な内容）	8	<p>■他教科及び教科内の関連（マークで示す箇所）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>A家族</th> <th>B衣食住</th> <th>C消費</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>他教科との関連</td> <td>3</td> <td>18</td> <td>6</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>教科内での関連</td> <td>5</td> <td>43</td> <td>6</td> <td>54</td> </tr> </tbody> </table> <p>■小・中学校の系統性や発展性</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>系統を示すマーク</th> <th>マーク数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「小学校」（小学校での学び）</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>「発展」（発展的な内容）</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table>		A家族	B衣食住	C消費	合計	他教科との関連	3	18	6	27	教科内での関連	5	43	6	54	系統を示すマーク	マーク数	「小学校」（小学校での学び）	16	「発展」（発展的な内容）	6						
	A家族	B衣食住	C消費	合計																																														
他教科との関連	10	29	10	49																																														
教科内での関連	19	95	27	141																																														
系統を示すマーク	マーク数																																																	
「小学校」（小学校での学び）	23																																																	
「発展」（発展的な内容）	8																																																	
	A家族	B衣食住	C消費	合計																																														
他教科との関連	3	18	6	27																																														
教科内での関連	5	43	6	54																																														
系統を示すマーク	マーク数																																																	
「小学校」（小学校での学び）	16																																																	
「発展」（発展的な内容）	6																																																	
1- (3) ・課題の解決を目指す一連の学習過程の位置付け ・学びを深めるための学習活動や資料の分量	<p>■課題の解決を目指す一連の学習過程の位置付け</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウォームアップとガイダンスにおいて、問題を解決する道筋として「課題決定→計画→実践→評価→改善→次の課題」を示している。(P6、P11)</li> </ul> <p>■主体的・対話的で深い学びを促す活動の分量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>題材名</th> <th>活動数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>私たちの住生活</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>私たちの消費生活と環境</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>■学びを深めるための資料の分量（マークで示す箇所）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th colspan="3">B</th> <th>C</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <th>家族・家庭生活</th> <th>衣</th> <th>食</th> <th>住</th> <th>消費生活・環境</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12</td> <td>12</td> <td>18</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>57</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎基本の定着を図る資料「いつも確かめよう」が位置付いている。(例 P64)</li> </ul>	題材名	活動数	私たちの住生活	6	私たちの消費生活と環境	3	A	B			C	合計	家族・家庭生活	衣	食	住	消費生活・環境		12	12	18	7	8	57	<p>■課題の解決を目指す一連の学習過程の位置付け</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイダンスにおいて、課題解決学習の流れとして「問題を発見する→課題を設定する→計画・実践する→評価する→改善する→次の課題へ」を示している。(P10)</li> </ul> <p>■主体的・対話的で深い学びを促す活動の分量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>題材名</th> <th>活動数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>私たちの住生活</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>消費生活・環境</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p>■学びを深めるための資料の分量（マークで示す箇所）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th colspan="3">B</th> <th>C</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <th>家族・家庭生活</th> <th>衣</th> <th>食</th> <th>住</th> <th>消費生活・環境</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13</td> <td>19</td> <td>14</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>59</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎基本の定着を図る資料(例 P104)や、単位時間ごと「ふり返る」(例 P19)が位置付いている。</li> </ul>	題材名	活動数	私たちの住生活	5	消費生活・環境	12	A	B			C	合計	家族・家庭生活	衣	食	住	消費生活・環境		13	19	14	5	8	59
題材名	活動数																																																	
私たちの住生活	6																																																	
私たちの消費生活と環境	3																																																	
A	B			C	合計																																													
家族・家庭生活	衣	食	住	消費生活・環境																																														
12	12	18	7	8	57																																													
題材名	活動数																																																	
私たちの住生活	5																																																	
消費生活・環境	12																																																	
A	B			C	合計																																													
家族・家庭生活	衣	食	住	消費生活・環境																																														
13	19	14	5	8	59																																													
2- (1) ・一人一人に応じた学習活動や学習課題 ・協働的な学びの取扱い	<p>■一人一人に応じた学習活動や学習課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の生活チェックにおいて、自分の課題を把握する活動が位置付いている。(P16)</li> <li>・キャラクターが、家庭分野の学び方や、見方・考え方を働かせて学習を深めるポイントを示している。(例 P30)</li> <li>・題材末に「学習のまとめ」があり、大切な用語の確認が位置付いている。(例 P110)</li> <li>・将来や学習のつながりを感じられる「プロに聞く！」が掲載されている。(例 P37)</li> </ul> <p>■協働的な学びの取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「考えてみよう」「話し合ってみよう」等が位置付いている。</li> </ul>	<p>■一人一人に応じた学習活動や学習課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・題材の初めの「自立度チェック」で、自分の生活を振り返る活動が位置付いている。(例 P71)</li> <li>・キャラクターが、生徒の目線に立った考え方の一例を示している。(例 P72)</li> <li>・章末のまとめ「学習のふり返り」が位置付いている。(例 P68)</li> <li>・将来の職業や未来の生活の参考になるように「センパイに聞こう！」が掲載されている。(例 P35)</li> </ul> <p>■協働的な学びの取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「考えてみよう」「聞いてみよう」「話し合ってみよう」等が位置付いている。</li> </ul>																																																
2- (2) ・「生活の課題と実践」の配置と内容 ・主体的な家庭実践を促す内容の位置付け等	<p>■「生活の課題と実践」例示の数と総ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th colspan="3">B</th> <th>C</th> <th></th> </tr> <tr> <th>家族・家庭生活</th> <th>衣</th> <th>食</th> <th>住</th> <th>消費生活・環境</th> <th>11ページ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>■主体的な家庭実践へのつながり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進め方、まとめ方、発表の仕方、伝え方や聞き方などのポイントがまとめて説明されている。(P272)</li> <li>・まとめ方の具体例や他の実践課題例を22例提示している。</li> </ul>	A	B			C		家族・家庭生活	衣	食	住	消費生活・環境	11ページ	2	1	1	1	1		<p>■「生活の課題と実践」例示の数と総ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th colspan="3">B</th> <th>C</th> <th></th> </tr> <tr> <th>家族・家庭生活</th> <th>衣</th> <th>食</th> <th>住</th> <th>消費生活・環境</th> <th>10ページ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>■主体的な家庭実践へのつながり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各題材で学んだことを生活に生かすための課題設定と実践について説明されている。(P266)</li> <li>・すべての実践例が学習の流れに沿って同じように説明されている。</li> </ul>	A	B			C		家族・家庭生活	衣	食	住	消費生活・環境	10ページ	2	2	1	1	2													
A	B			C																																														
家族・家庭生活	衣	食	住	消費生活・環境	11ページ																																													
2	1	1	1	1																																														
A	B			C																																														
家族・家庭生活	衣	食	住	消費生活・環境	10ページ																																													
2	2	1	1	2																																														
2- (3) ・効果的な学習を進めるための二次元コードの分量	<p>■二次元コードの掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・二次元コードが、すべてのページに掲載されている。</li> <li>・位置は右頁上部右端。</li> <li>・ガイダンスで、動画、シミュレーション、思考ツール等のコンテンツの種類が示されている。</li> </ul>	<p>■二次元コードの掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・二次元コードが、ほぼすべてのページに掲載されている。</li> <li>・位置は右頁下部右端、ただし章末頁のみ左頁左下部。</li> <li>・二次元コードの横に、動画、ワーク等のコンテンツ内容が言葉で併記されている。</li> </ul>																																																
3- (1) ・教科書の大きさ、重量、ページ数	<p>■大きさ・重量→A4判(210mm×258mm) 573g</p> <p>■内容ごと及び総ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>A家族</th> <th>B衣食住</th> <th>C消費</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>69</td> <td>164</td> <td>28</td> <td>30</td> <td>291</td> </tr> </tbody> </table>		A家族	B衣食住	C消費	その他	合計	ページ数	69	164	28	30	291	<p>■大きさ・重量→A4変型(264mm×203mm) 630g</p> <p>■内容ごと及び総ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>A家族</th> <th>B衣食住</th> <th>C消費</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>56</td> <td>152</td> <td>44</td> <td>27</td> <td>279</td> </tr> </tbody> </table>		A家族	B衣食住	C消費	その他	合計	ページ数	56	152	44	27	279																								
	A家族	B衣食住	C消費	その他	合計																																													
ページ数	69	164	28	30	291																																													
	A家族	B衣食住	C消費	その他	合計																																													
ページ数	56	152	44	27	279																																													
3- (2) ・文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインに配慮したフォント・色使い・紙面構成となっている。</li> <li>・生徒の掌に乗せた食材や、幼児にかかわる用品の実物大写真等が掲載されている。(例 P45、P230)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインに配慮したフォント・色使い・紙面構成となっている。</li> <li>・生まれたばかりの赤ちゃんの手形、食材や調味料の実物大写真等が掲載されている。(例 P38、折込)</li> </ul>																																																
3- (3) ・伝統文化、防災に関するマークの分量 ・巻末の内容	<p>■マークの分量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>伝統</th> <th>防災</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>41</td> <td></td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table> <p>■巻末資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学んだことを社会に生かす</li> <li>・災害に備える</li> <li>・ユニバーサルデザイン</li> </ul>		伝統	防災	41		13	<p>■マークの分量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>伝統</th> <th>防災</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10</td> <td></td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>■巻末資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル対応献立シール</li> <li>・暮らしとつながるマーク・ラベル</li> </ul>		伝統	防災	10		5																																				
	伝統	防災																																																
41		13																																																
	伝統	防災																																																
10		5																																																

種目【技術・家庭（家庭分野）】（2/2）

調査の方法	9 開隆堂																					
1 - (1) ・資質・能力をバランスよく育むための構成 ・基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための構成・配列上の特徴	<p>■資質・能力の育成をバランスよく育む構成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領の各内容の各項目に沿って配列されている。</li> </ul> <p>■基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図る構成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習について、動画二次元コード、手元を拡大した写真を用いて手順を示している。(例 P197)</li> <li>・調理方法Q&amp;A等が提示されている。(例 P128)</li> </ul>																					
1 - (2) ・他教科等及び教科内の学習内容との相互の関連 ・小・中学校の系統性や発展性を図る内容の分量	<p>■他教科及び教科内の関連（マークで示す箇所）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>A家族</th> <th>B衣食住</th> <th>C消費</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>他教科との関連</td> <td>8</td> <td>43</td> <td>13</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>教科内での関連</td> <td>21</td> <td>57</td> <td>20</td> <td>98</td> </tr> </tbody> </table> <p>■小・中学校の系統性や発展性</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>系統を示すマーク</th> <th>マーク数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「小学校」（小学校での学び）</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>「発展」（発展的な内容）</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table>		A家族	B衣食住	C消費	合計	他教科との関連	8	43	13	64	教科内での関連	21	57	20	98	系統を示すマーク	マーク数	「小学校」（小学校での学び）	30	「発展」（発展的な内容）	11
	A家族	B衣食住	C消費	合計																		
他教科との関連	8	43	13	64																		
教科内での関連	21	57	20	98																		
系統を示すマーク	マーク数																					
「小学校」（小学校での学び）	30																					
「発展」（発展的な内容）	11																					
1 - (3) ・課題の解決を目指す一連の学習過程の位置付け ・学びを深めるための学習活動や資料の分量	<p>■課題の解決を目指す一連の学習過程の位置付け</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイダンスにおいて、「生活課題の見つけ方」、「いろいろな取り組み方」、「自分で課題を決めて評価できる自分になるう」を示している。(P12)</li> </ul> <p>■主体的・対話的で深い学びを促す活動の分量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>題材名</th> <th>活動数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住生活</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>消費生活・環境</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>■学びを深めるための資料の分量（マークで示す箇所）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">A 家族・家庭生活</th> <th colspan="3">B</th> <th rowspan="2">C 消費生活・環境</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>衣</th> <th>食</th> <th>住</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>29</td> <td>13</td> <td>19</td> <td>5</td> <td>11</td> <td>77</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎基本の定着を図る資料「基礎・基本を知ろう」が位置付いている。(例 P212)</li> </ul>	題材名	活動数	住生活	7	消費生活・環境	6	A 家族・家庭生活	B			C 消費生活・環境	合計	衣	食	住	29	13	19	5	11	77
題材名	活動数																					
住生活	7																					
消費生活・環境	6																					
A 家族・家庭生活	B			C 消費生活・環境	合計																	
	衣	食	住																			
29	13	19	5	11	77																	
2 - (1) ・一人一人に応じた学習活動や学習課題 ・協働的な学びの取扱い	<p>■一人一人に応じた学習活動や学習課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・題材の初めに、「自分の興味・関心を大切に」が位置付いている。(例 P88)</li> <li>・キャラクターが、生徒の身近なところから課題を提示している。(例 P90)</li> <li>・題材末の「学習のまとめ」に、「あなたの考えを書きましょう」と記述する活動が位置付いている。(例 P87)</li> <li>・進路や将来にもつながる多様なメッセージとして「先輩からのエール」が掲載されている。(例 P32)</li> </ul> <p>■協働的な学びの取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「考えてみよう」「話し合ってみよう」「発表してみよう」等が位置付いている。</li> </ul>																					
2 - (2) ・「生活の課題と実践」の配置と内容 ・主体的な家庭実践を促す内容の位置付け等	<p>■「生活の課題と実践」の例示の数と総ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">A 家族・家庭生活</th> <th colspan="3">B</th> <th rowspan="2">C 消費生活・環境</th> <th rowspan="2">12 ページ</th> </tr> <tr> <th>衣</th> <th>食</th> <th>住</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>■主体的な家庭実践へのつながり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の生活で感じている興味や疑問から課題を設定できるようになっている。(P293)</li> <li>・生活の課題と実践の進め方、取り組み方について説明されている。(P294)</li> </ul>	A 家族・家庭生活	B			C 消費生活・環境	12 ページ	衣	食	住	3	2	3	1	1							
A 家族・家庭生活	B			C 消費生活・環境	12 ページ																	
	衣	食	住																			
3	2	3	1	1																		
2 - (3) ・効果的な学習を進めるための二次元コードの分量	<p>■二次元コードの掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・二次元コードが、ほぼすべてのページに掲載されている。</li> <li>・位置は右頁上部。</li> <li>・資料や動画等、教科書に「QR」マークを付け、二次元コードに対応していることを示している。</li> </ul>																					
3 - (1) ・教科書の大きさ、重量、ページ数	<p>■大きさ・重量→A4判（210mm×258mm）568g</p> <p>■内容ごと及び総ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>A家族</th> <th>B食住</th> <th>C消費</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>72</td> <td>174</td> <td>30</td> <td>36</td> <td>312</td> </tr> </tbody> </table>		A家族	B食住	C消費	その他	合計	ページ数	72	174	30	36	312									
	A家族	B食住	C消費	その他	合計																	
ページ数	72	174	30	36	312																	
3 - (2) ・文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインに配慮したフォント・色使い・紙面構成となっている。</li> <li>・幼児の手形・足形、食材や調味料等の実物大写真等が掲載されている。(例 P42、P108)</li> </ul>																					
3 - (3) ・伝統文化、防災に関わるマークの分量 ・巻末資料の内容	<p>■マークの分量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>伝統</th> <th>防災</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>巻末資料</td> <td>15</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>■巻末資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活文化をしてみよう</li> <li>・いろいろなマーク</li> <li>・国際的視点から見るプラスチック汚染</li> </ul>		伝統	防災	巻末資料	15	5															
	伝統	防災																				
巻末資料	15	5																				